

令和2年度 第6回「千代野地区 まちづくり会議」概要

日 時：令和2年7月14日（水） 19：30～20：30

場 所：千代野公民館

参加団体等：老人クラブ、防犯協会千代野支部、千代野文化協会、千代野音頭保存会、千代野地区社会福祉協議会、千代野体育協会、交通安全協会千代野支部、千代野枝の会、千代野GGOの会、千代野校下こども会など

発言【1】

遊歩道街路樹付近の亀裂・凸凹の改修について

【市】

街路樹の根上りによる歩道の凸凹については、周りの土の入れ替えなどにより、根上りが起きない対策を講じながら改良を検討してまいります。

また、歩道を歩く際は足元に十分注意しながら利用してください。

発言【2】

(1)千代野体育館の空調設備について

(2)歩道をバリアフリー化できないか

(3)中央公園など6か所の環境整備について

(4)空き家対策について

(5)閉じこもりをなくすためのサロン形式のカフェができないか

(6)千代野西7丁目の終末処理場を倉庫に利用できないか

【市】

(1)今年度、二次避難施設である若宮体育館・美川体育館・白山郷公園体育館の空調設備の整備を行っています。市内全ての二次避難施設となっている体育館の空調設備を整備しようとする、その費用のみならず維持費なども必要なことから、整備するのは難しいと考えています。

防災上の観点など、いろいろな制度を活用してできないか検討したいと考えています。

(2)高齢化が進む中、安全に利用できるよう、市ではバリアフリー化を進めておりますが、現在、新規設置の歩道や改修が必要となった歩道から順次バリアフリー化を進めております。

(3)樹木の剪定や除草など地域の皆さんに基本的な管理をしていただいております。

地域の公園の管理は皆さんで行っていただくことが一番良いと考えています。柵の破損など安全対策に関する大きな修理は市で行いますので、早めのご連絡をお願いします。

(4)毎年、町内会長にお願いして実態調査を実施し、空き家の実態把握に努めており、問題のある空き家は関係課で再調査の上、適正指導文書を送付し、現状の改善をお願いしております。また、利活用が可能な空き家につきましては、空き家バンクへの登録や中古市場への流通を促しております。

(5)家に閉じこもりがちな高齢者の生きがいの高揚と社会参加を促進するとともに、社会的孤独感の解消及び要介護状態への予防を図り、高齢者が地域で自立した日常生活を継続することができるよう、市内で週1回以上開催している場に「白山市高齢者通いの場づくり支援事業」があります。

補助金の交付もありますので、実施に関しましては長寿介護課にご相談ください。

(6)千代野処理場は令和4年度を目途に松任中央浄化センターへ接続する予定となっており、敷地は約5,500平方メートルあり、水処理場や管理棟などの建物の総床面積は約2,700平方メートルあります。

敷地や建物の有効利用につきましては、今後地元の町内会と協議を行う中で検討してまいります。

発言【3】

(1)市民提案型のまちづくり補助金について

(2)公園の維持管理について

【市】

(1)市民提案型まちづくり支援事業補助制度は令和3年度で終了予定であり、現在、市内28地区での実施に向けて取り組みをすすめております「市民協働で創るまちづくり」の活動主体となる地域コミュニティ組織へ交付する（仮称）地域予算制度（一括交付金）に移行し、活用いただくことを考えております。

(2)樹木の剪定や除草など地域の皆さんに基本的な管理をしていただいておりますが、皆さんで地域の公園の管理を行っていただくことが一番良いと考えています。

このことは、協働のまちづくりに繋がっていく第一歩だと思っております。まちづくり事業の中で、公園の維持管理や必要な備品の整備などを話し合い、きれいな公園を維持し大いに利用していただきたいと考えています。

発言【4】

- (1)地域包括支援センターについて
- (2)町会を結ぶような橋ができないか（特に千代野西）
- (3)町内会からの要望書について

【市】

(1)地域包括支援センターが入居する千代野会館には、1階に千代野デイサービスセンターがあり、現時点では、1階への移転は考えておりません。ご用事がある場合は、エレベーターをご利用いただくか、受付にお声掛けいただければ、職員が1階に出向きます。

(2)橋や道路の設置は、街中の車両の導線や交通量など交通環境を大きく変えることから、新たな交通規制や安全対策を講じていかなければなりません。また、用地・騒音等の問題も発生すると考えられることから、実施は困難と思われれます。

宅地造成を計画するときに、迷路のような形状にし、犯罪や交通事故の抑止を考えて作られたものかと思いますが、人や自転車が通行できる程度の道路整備を検討したいと考えております。

(3)地区や町内会からの要望につきましては、総務課が窓口になっておりますが、内容によっては直接担当課での対応となりますのでご相談ください。

発言【5】

コミュニティバスめぐりのルート充実について

【市】

今後のコミュニティバス運行見直しの機会に、多言語対応等を含め、外国人にも利用しやすい工夫を検討してまいります。